

消防用設備等保守点検業務内容

1. 業務内容

(1) 点検

- ・点検は消防法その他法令等に適合した内容を実施すること。
- ・機器点検を6ヶ月に1回実施すること。
- ・総合点検を年に1回実施すること。
- ・防火対象物定期点検を年に1回行うこと。
- ・点検作業は、各消防設備の点検に必要な資格を有する者を配置すること。
- ・点検実施後、点検結果報告書を遅滞なく甲に提出すること。また、その他官公庁等関係機関への提出書類を作成すること。

(2) 整備

点検の結果により、機器の性能維持に必要と判断した場合は、ただちに修理又は部品の交換を実施すること。

(3) 緊急対応

緊急を要する事故や故障に対し直ちに対応できるように、24時間緊急連絡がとれる体制をとること。

(4) 火災報知設備の移報停止操作(マスク操作)等の病院の要望があった場合は対応すること。

2. 委託設備

委託消防設備については別紙「内訳書」を参照のこと。